

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 111 ※記入不要	提案機関名	小田原市
	農政課	
要望問題 白加賀を利用した加工品の開発		
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】		
<p><背景> 輸入梅が増加する中、他産地との競合に対抗するため新たな特産品・加工品作りの開発が急務となっている。平成14年より、協議会を設立し加工品の開発を検討している。</p> <p><内容> 青梅を加工する際、収穫時期と作業が重なるため有効な加工方法が確立されていない。また、梅酒用青梅の消費拡大のため、白加賀を使った加工品の開発を要望する。</p> <p><対象地域及び規模（面積、数量等）> 小田原市東部地域</p>		
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内	
研究対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①研究所対応 ②委託研究 ③共同研究 ④その他	
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業総合研究所（ <input type="checkbox"/> ②根府川試験場 <input type="checkbox"/> ③三浦試験場 <input type="checkbox"/> ④津久井試験場） <input type="checkbox"/> ⑤畜産研究所 <input type="checkbox"/> ⑥水産総合研究所（ <input type="checkbox"/> ⑦内水面試験場 <input type="checkbox"/> ⑧相模湾試験場） <input type="checkbox"/> ⑨自然環境保全センター	
※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。		
回答機関名	農業総合研究所	
部 署	経営情報部	
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可	
試験研究課題名	（①、②、④の場合）	
対応の内容等	<p>現在、加工関係の試験研究は、開放実験室にて対応しております。開放実験室を用いた当所との共同研究により、ご要望の内容に協力いたしますので、開放実験室ご利用のお問い合わせをお願いします。</p> <p>尚、加工関係の試験研究課題を立ち上げるべく努力をいたします。</p>	
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内	
備考		

